

資料2

第1回 (H27.11.16 開催) 検証委員会における意見等

○検証委員会運営について

- 開催を1年1～2回ではなく、複数回に増やし議論を活発化すべき。

○バスの利用促進について

- 利用促進するための方策について今まで議論してきたが、バス会社間の連携が不十分であり効果が出ていない。
- もっと利用してもらえるように議論を重ねるべき。
- 利用者にとって本当に乗りやすい時間についても検討すべき。
- 時刻表を手元に配って欲しい。

○バス交通等全般について

- 小型のマイクロバス等の検討をすべき。
- コミュニティバスやデマンド交通を検討すべき。

○京阪バス路線（京田辺市内線、田辺八幡線）について

- 市役所経由の便は維持して欲しい。
- 17時以降も運行して欲しい。

○三山木高船線について

- 高船までの2便は維持して欲しい。
- 京田辺市内の医者へ行ける時間帯のバスダイヤを検討して欲しい。
- 高船までの2便のうち1便だけでも、利用目的の一番多い時間帯（通勤、通学、通院等）にダイヤ設定して欲しい。